

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月06日

計画の名称	館山市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	館山市												
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策の推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度当初		令和4年度末
1	第二次スクリーニング計画を作成・公表し、地域住民の関心を高める。 対象地について、市ホームページ等により住民への周知を行う。 公表箇所数/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	館山市	直接	館山市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(館山市)	第二次スクリーニング計画の 作成(39箇所)	館山市						4	-	
											小計						4		
											合計						4		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 館山市	事後評価の実施時期 令和5年7月
	公表の方法 館山市のホームページに公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の大規模盛土造成地について第二次スクリーニング計画を作成・公表しホームページ等により周知を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニングの実施について検討する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	公表箇所数 / 大規模盛土造成地数	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%